働きがい向上の取組事例

復建調査設計株式会社

								企業の
本社 所在地	広島県広島市東区光町 2-10-11		1946年	社員数	663名 (2021年4月時点)	制度づくり		
		設立年				組織管理・ 業務管理	評価処法	丛 人材育成
事業 内容	建設コンサルタント					円滑な人間	関係	安全・衛生

多様な成長機会の提供や社員主体のワーキンググループの活動で、 社員のキャリア形成や能力の伸長に効果

取組背景

■企業競争力確保のため、多様 な人財が能力を発揮しながら 活躍し続けられる会社を目指 す

実施取組

- 国内留学制度、社内表彰制度 などの多様な成長機会の提供
- ■社員の声を吸い上げ、会社の 施策に取り入れるワーキング グループの設置

経営上のメリット

2組の視点 1

有効な

構築 共有

(取材日:2021年12月1日)

効果的なマネジメント

リーダーシップ コミュニケーション

信頼の 価値観の 自己実現の

支援

■社員のキャリア形成や業務遂 行能力の伸長を促し、顧客からの信頼を獲得。大型の建設 プロジェクトにも多数参画

働きがい向上の取組の背景

企業競争力確保のため、多様な人財が能力を発揮しながら活躍し続けられる会社を目指す

- 建設コンサルタントという事業の特性上、社員の技術者としての経験や能力向上が会社の売上や利益に 直結すると考えている。つまり、社員こそが会社の競争力の源泉であり、パフォーマンスを最大限引き 出せる職場環境づくりが重要であると認識している。
- 結婚、出産、育児、介護といったライフイベントを迎えても、社員の誰もがキャリアを諦めることなく 安心して活躍し続けられる会社を目指している。

取組1 国内留学制度、社内表彰制度などの多様な成長機会の提供

取組内容

多様な成長機会を提供し、仕事へのモチベーション向上とキャリアや能力の伸長を促す

• 「建設コンサルタント業では人財が最大の財産」という原点に立ち戻り、人財育成に力を入れている。 業務遂行能力の向上のみならず、人との出会いや交流ができる機会を提供し、良い刺激を得ることでモ チベーションを向上させるといった効果をねらっている。

国内留学制度

つくば市にある土木研究所、国土交通省所管の国土 技術政策総合研究所などに2年程度社員を派遣し、 業務スキルの習得や人脈形成を図っている。

学位取得支援

・社員からの立候補制で、博士号取得に必要な学費の 半額程度を補助する制度を導入している。

資格(技術士)取得支援

技術士など業務遂行に役立つ各種資格の取得について、模擬試験や面接などの試験対策を社内で実施し、取得を支援している。

社内表彰制度

・業務で顕著な実績をあげた社員に対し社内表彰を実施し、例年数十件表彰している。

組織の枠を越えたプロジェクト参画機会の創出

- ・会社が加盟している建設コンサルタンツ協会の各種 委員会に、当社若手社員を参加させ、組織・会社の 枠を越えて、日常業務では経験できない活動を行っ ている。
- ・たとえば、まちづくり団体や大学等との連携の中で、 市民ワークショップや中心地の公共空間を活用した にぎわいづくりイベントの運営など、企画立案から 現場運営までを一貫して取組むことで、産官学の人 脈形成や企画力の向上につながっている。

取組 2 社員の声を吸い上げ、会社の施策に取り入れるワーキンググループの設置

取組内容

ワーキンググループでの検討・提案で、会社を良くしている実感と自律的なマインドを醸成

•会社の働き方改革を推進するため、2017年に「働き方改革PT(プロジェクトチーム)」を社内で立ち上げ、現在も継続して実施している。PTの下には「多様な働き方検討WG(ワーキンググループ)」と「生産性向上WG(ワーキンググループ)」を設置している。この2つのWGが中心となって、社員から要望・意見などを吸い上げ、月1回の会議で情報を交換。優先順位を付けて提言のピックアップを行い、PTに上げて、取締役会で本格的に検討している。

多様な働き方検討WG

- ・「多様な働き方検討WG」には、部署の垣根を越えて、30代の中堅・若手社員が多数参加している。ここでは、社員のライフイベントや個人の多様な価値観が尊重され、継続的に働きたいと思える会社づくりのための施策を検討している。
- ・具体例として、女性社員の声を吸い上げて提案され た「時間単位の有給休暇取得制度」の導入がある。

生産性向上WG

- 「生産性向上WG」には、管理職以上の社員が参加 している。ここでは、時間当たりの生産性を上げ、 効率的に働ける職場環境を整備するための施策を検 討している。
- ・具体例として、毎日11~12時は外部からの電話や メールに対応せず、自身の仕事に集中する「Myタ イム制度」や、必要な情報を必要な時に速やかに・ 広く共有することで業務効率を向上させる社内資料 の「全文検索システム」の導入などがある。
- WGでの検討・提案が会社の施策に反映されることで、社員は自分の意見が尊重される実感を得ることができ、それが会社への信頼や、社員自身の前向きなマインドや自律的な行動を促す好循環を生み出している。

WGでの検討の様子

出典)広島県ホームページHintひろしま 働き方改革・女性活躍事例「復建調査設計株式会社」

https://hint-hiroshima.com/keiei/jirei/kaikaku/000337.html





経営上のメリット(取組による効果や成果)

社員のキャリア形成や業務遂行能力の伸長を促し、顧客からの信頼を獲得。 大型の建設プロジェクトにも多数参画する

- 会社の創立以来、親会社を持たないという独立性の高い会社であることを背景に、社員の意見や考えを 尊重する組織風土が根付いている。このような会社の特徴を土台として、社員の主体性を引き出す各種 の取組が功を奏して、社員のキャリア意識や組織の一員としての参画意識は総じて高くなっている。
- 自己研鑚や協働により実現された社員の業務遂行能力の高さに比例して、質の高いサービスの提供ができており、顧客からの信頼獲得につながっている。それを裏付ける実績として、中国地方に留まらず、全国規模で大型の建設プロジェクトに携わっている。
- 今後はDX推進にも積極的に取り組み、「地域の未来を創造する企業」として広く社会から認知される ことで、社員の仕事への誇りややりがいを更に高めていきたいと考えている。